

勢小だより

平成28年5月30日
勢和小学校

校庭の木々の緑も一層緑を濃くして、初夏を感じる季節となりました。

入学したての1年生も、朝は元気よくあいさつして、学習や給食、掃除等、学校生活にすっかり慣れてきました。



さて先日、5月21日は親子ふれあい行事「親子でハイキング～立梅用水を歩こう～」にたくさん参加していただきありがとうございました。

初夏というより、真夏並みに暑い日になり、木立の影を通る時に、ひんやりとした自然の涼しさを感じることができました。2つのコースに分かれて歩いていただきましたが、どうだったでしょうか？子どもたちの中には、ただ歩いただけで「つまらない」と思った子もいたかもしれません。



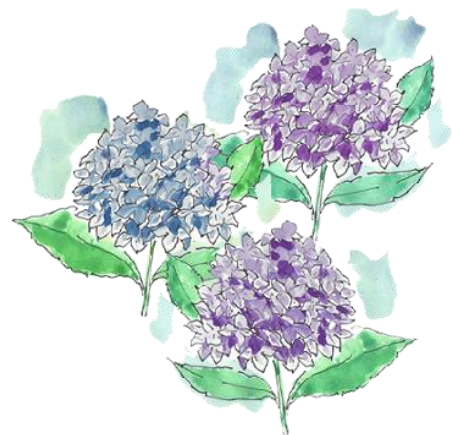
江戸時代に造られ、何度も台風の被害を受けながらも地域の方々の力で守られてきた、この立梅用水。国の「登録記念物」世界「かんがい施設遺産」にも登録されています。

子どもたちが、本当に立梅用水のすばらしさを実感するのは大人になってからかもしれませんが、立梅用水を利用し守り発展してきた「わがふるさと」を誇りに思えるよう、様々な活動の中で子どもたちに伝えていきたいと考えています。

もうすぐ「あじさいまつり」もあります。立梅用水は単なるかんがい用水ではなく、人を育て、人を守り、人をつないで歴史を作っていく大切な遺産なのです。

6月の予定

- 3日(金) 自由参観日 8:20～12:10
PTA 救急法講習会 19:00～
PTA 本部役員会 19:00
PTA 全委員会 20:00～
- 5日(日) 学校環境デー
- 9日(木) 眼科検診 2・4・6年 13:00～
- 14日(火) プール掃除 (予備日 6/16)
- 20日(月) プール水泳開始
下校指導
- 23日(木) 耳鼻科検診 (1・3・5年)
- 30日(木) ノーメディアデー



校長のつぶやき



▽○■*※□△◆
△□・・・?
時々、このコーナー
でつぶやきます…

子育て？親育ち？

自分のことを話します。

私には、娘2人と息子1人の3人の子どもがいます。娘はもう2人とも何とか社会人になって働いており、末っ子の息子も大学でそろそろ就活を始める年齢になりました。

親として思い返すと、我が子が小学生・中学生の「保護者」と呼ばれる時代は、何だかあっという間に過ぎてしまったような感じです。「子育て」の時代もあと少しなのかなあとしみじみ感じる今日この頃です。

今となっては、子どもが小さかった頃、「もっとあんなこと・・・こんなことしてやればよかったなあ・・・」と思うことがいっぱいあります。特に、二女が幼児のころは、仕事の忙しさにかまけて、寝顔しか見たことのないような毎日。保育所で「園ではお宅のお子さんの笑った顔を見たことはありませんよ」と言われた時は、本当にショックでした。まあ、そんな娘も大人になって福祉の仕事に就き、何とか人の役に立てるような仕事をしているようです。それに対して、息子はしっかり親を悩ませてくれました。（今だに心配の種は尽きませんが…）生活面のことで何度、担任の先生の話聞きに行ったり、近所の家に息子を連れて頭を下げに行ったりしたことか…。

でも、不思議なことに、親としてこんなことしたなあという実感は、一番大きかったかもしれません。親として情けないと思う反面、この子のおかげで「親の仕事を見せてもらった」と変な感謝の気持ちがあります。「子育て」をしながら、子どもに「親育ち」を手伝ってもらったようなものです。（これは、子どもの前ではかっこ悪くて絶対言えませんが…）さて、私の母は今年で87歳になります。なんと今でも、親として、58歳になる息子のことを心配しているのです。いくらなんでも完全に「子育て」は終わっていますが、親として何かしたいのでしょうね。それからみれば、私なんぞはまだまだ「半人前の親」なのかもしれません。「親になる」ということ…かなり奥が深いです…。

でも「子育てをしながら、親も一人前に育っていく」そんな気がします。

みなさん、いっぱい子どものことで悩んだりっぱに「親育ち」しようではありませんか。

子育て談義大歓迎です。学校にお越しの際は、どうか気軽に校長室にお声掛けいただければと思っています。

(達)